

ニュースリリース

メタバース先端技術研究組織「MATRIX GENESIS LABS」発足
より遠い未来の最もクレイジーなビジョンを「今」試す、プロトタイピングチーム

メタリアルグループの株式会社MATRIX（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石 順一、以下「MATRIX」または「当社」）は、メタバース先端技術研究組織「MATRIX GENESIS LABS」を発足しました。



【MATRIX GENESIS LABS (MGL) について】

当社MATRIXの企業理念である、「国境も、言語も、容姿も、身体も、知識も、あらゆるハンディキャップが存在しない、旧現実にある格差・差別を消滅させる」ことを実現するためには、現時点の課題解決の積み上げではなく、来るべき未来の姿からの逆算で思考する必要があります。

この事実は、当社が成長戦略の中核に据えるメタバースという事業領域の時間軸と、よく調和します。

メタバース先端技術研究組織「MATRIX GENESIS LABS (MGL)」は、人工知能、Web3等の各種先端技術が、将来の私たちのメタバース空間での生き方にどのような影響を与えているのかを

想像し、それら生乾きの技術を生乾きのまま実験的に統合実装することで、「触れるビジョン」として高速に公開し続ける、プロトタイピングチームです。

【メタバースにおける先端技術を最速で提供】

「MATRIX GENESIS LABS (MGL)」で実装されたプロトタイプは、当社のリアリティ・メタバース・プラットフォーム「どこでもドア (<https://dokodemodoors.com>)」にてβ版として公開されます。

ユーザーの試用によって、その価値や課題を検証したうえで、本稼働に進めるという手順を踏むこととなります。

【内部、外部かかわらず、コラボレーションを推進】

「MATRIX GENESIS LABS」は、よりクレイジーなビジョンを最優先で実装します。そのための指針として、同組織は内に閉じることをよしとせず、外部の研究者や企業等とのコラボレーションを積極的に推進します。

【担当について】

当社CTOである米倉豪志が「MATRIX GENESIS LABS」所長を担当します。

■ 株式会社MATRIXについて

株式会社メタリアル（旧：ロゼッタ）の子会社として 2020 年 9 月に設立。「国境も、言語も、容姿も、身体も、知識も、あらゆるハンディキャップが存在しない、旧現実にある格差・差別を消滅させる」を企業ビジョンとし、リアル&ソーシャル系メタバース『どこでもドア』を開発・運営している。

<https://www.matrix.inc>

■ 株式会社メタリアルについて

企業ミッション「人類を場所・時間・言語・物理的な制約から解放する」

AI、AR（Augmented Reality：拡張現実）、VR（Virtual Reality：仮想現実）、5G/6G/7G（高速大容量・多数同時接続通信）、4K/8K/12K（超解像映像）、映像配信ソリューション、ウェアラブルデバイス、ロボット、HA（Human Augmentation：人間拡張）等の最新テクノロジーを統合して、世界中の人々が「いつでもどこでも誰とでも言語フリーで」交流し、生活し、仕事し、人生を楽しめる「グローバル・ユビキタス」を実現します。

2年前より成長分野として「メタバース事業」に注力しており、グループ会社の株式会社MATRIX（「どこでもドア」）、株式会社Travel DX（「どこでもドアTrip」）が担当しています。

社名 : 株式会社メタリアル

URL : <https://www.metareal.jp/>

所在地 : 東京都千代田区神田神保町 3 - 7 - 1 ニュー九段ビル

代表者 : 代表取締役 五石 順一

設立 : 2004年2月

事業内容 : 自動翻訳による言語フリーサービス、生活VRサービスの企画・開発・運営

<本件に関するお問い合わせ先>

■本件に関するお問い合わせ

株式会社MATRIX : 広報担当 島

E-mail : pr@matrix.inc